

# LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-A



# LIONS NEWS

2021 April Vol.5



## 特集 2.22. 開催のアクティビティコンペティションの舞台裏

一次審査から当日プレゼンと、ZOOM、YouTube などでの運営について

<http://330a.jp/cab/20210224.html>



出席者：LC 国際協会 330A 地区ガバナー L 進藤義夫    キャビネット幹事 L 江端貴子    キャビネット会計 L 伊藤勝  
キャビネット副会計 L 坪谷茂    ファシリテーター 広報・IT・クラブサクセス委員会 L 細田未央

■L細田 二月二十二日に開催されたアクティビティコンペティションに関してインタビューさせて頂きました。早速ですが、書類の第一次審査から当日の発表までの間で、「皆で共有すると良い」「クラブ活性化に繋がる」と思ったことを教えてください。

■進藤ガバナー 進藤ガバナーもこのアクティビティコンペティションは、私が入会以来、色々なクラブのアクティビティを見させていただいて、他クラブのアクティビティを知ること自体が刺激になり活性化に繋がると思いついて始めたことでした。

しかし、第一次審査の時に寄せられた様々な応募書類を拝見して、各クラブがエントリーについて話し合ったり、新たにアクティビティを創出するなど、クラブと一緒にアクティビティコンペティションに取り組んでいくこと自体も活性化につながっているような気がしました。

それからアクティビティコンペティションブックというものを作成したのですが、「こんなアクティビティをやっていたのか」という実感や感想を聞くことができ、「やはり意味があったな」ということを素直に思いました。

■L細田 アクティビティコンペティションは三部門ありましたが、各部門について伺います。最初に、新規部門では「コロナ禍だからそのアクティビティ」が目立ちましたが現下の奉仕ニーズは何だと感じましたか。

■進藤ガバナー コロナで例会やアクティビティを延期してるクラブがかなり多くなか、逆に「コロナだからできない」ではなくて「コロナだからこそのやれること」というのを探したクラブ

が応募してくれていたように思います。「医療従事者への支援」とか「コロナでもできる環境アクティビティ」などがこれにあたります。

是非他のクラブの皆様も「コロナだからこそ出来る」ということを考えてトライしていただきたいなと思っております。

■L細田 次に継続部門ですが、エントリーが最も多いと伺いました。審査基準や審査の流れを教えてください。

■進藤ガバナー 数もすごく多く、それぞれのクラブが自分たちのアクティビティに誇りを持って応募されているということが非常によく分かりました。その中でも「一つの効果だけでなく様々な効果を持つているようなアクティビティ」を選ばせていた頂いたつもりです。

例えば、アクティビティをやりながらそれがライオンズのPRに繋がっていたり、次のアクティビティに繋がっていくようなものです。特にPR効果については重視しました。

■L細田 続いて合同部門ではリジョン、ゾーン、委員会単位の大きなアクティビティがあり発信力が高いことが期待されますが、何か気づいたことはありませんか。

■進藤ガバナー 委員会が中心となつてやったアクティビティは「是非合同アクティビティにして欲しい」とお伝えしたので、多くのクラブがエントリーしました。

委員会主導でない合同アクティビティにもなかなか良いものがあり、そんなに大きくないクラブでも複数集まればなかなか素晴らしいアクティビティができるんだということを私たちも学ばせて頂きましたし、それを是非見て頂きたいなと思います。

■L 細田 そのほかに、全体で共有したほうが良いことや何か気づいたことはありますか。

「良い刺激をもらおう」という意味でのコンペティション

■L 江端 まず初めに、アクティビティコンペティションという名前になってますけれども決して「お互い競い合っただけで順位を決める」のではなく「良い刺激をもらおう」という意味でのコンペティションだったと思います。

特に、合同部門の東京タワーのオレンジリボン大作戦は、単に東京タワーでイベントをやるということではなく、「東京タワーが見えない所だったから船堀タワーもオレンジに染めよう」とか「私たちは違うところでオレンジパッチを配って活動しよう」とか、そういう広がりがあり、キャビネットから押し付けるやり方ではなく、クラブ中心のボトムアップなアクティビティだと感じました。

アクティビティを考えていくなかで・・・参考書になってもらえれば良い

■L 坪谷 一番大きな成果としては、「アクティビティコンペティションブック」を発行し、それを各クラブに配布出来た」ということです。

自分たちが考えている新しいアクティビティに参考にして頂ければと思います。特に新規部門に関しては、コロナに対してどう考えていくかという各クラブの工夫も見られましたので、今後、アクティビティを考えていくなかでひとつの参考書になってもらえれば良いと思います。

■L 細田 330A地区全体での大規模なフォーラムで情報が盛りだくさんでした。参加クラブや映像を見ていたクラブからの反応をお聞かせください。



LC 国際協会 330A 地区ガバナー L 進藤 義夫

■L 江端 いろんな反応がフェイスブックやメッセージを通じてありましたが、その中で一番嬉しかったコメントは他の地区の方たちから「330A地区が本当にクラブファーストだということが分かったよ」というコメントがあつて私たちも本当に「やったあー！」と感激しました。

また、当日会場に来てプレゼンテーションして頂いた方々の中には、「他人に知らせるということがこんなに楽しいことだとは知らなかった！」と感想を仰っている方もいて、少し違ったアクティビティが出来たのではないのかなと思っています。

■L 細田 そういった反応も踏まえて今後クラブのどのような変化を期待しますか。

アクティビティの充実と報告の仕方に磨きを

■進藤 ガバナー やはりせっかく他クラブのアクティビティを知る機会が得られたので、自分のクラブに持ち返って新しいアクティビティを創出して頂いたり、今までやってきている継続のアクティビティに一つ何か工夫を加えていただいたり、「数が少なくなつて難

しくなつてきたな」と思っているアクティビティも「合同であればさらに継続や拡大出来たりするんじゃないか」という風に思つてアクティビティの充実を測つて頂きたいと思えます。

それからプレゼンはどういうふうに伝えるかが非常に大きなポイントだと思うんですね。だから今後アクティビティの報告の仕方がブラッシュアップされていくといいと思います。

■L 細田 今回のようなアクティビティ情報の共有によるクラブの活性化や会員増強について、将来の展望と可能性を聞かせてください。

■進藤 ガバナー はい、一点目は、各クラブでアクティビティコンペティションブックを活用して欲しいです。

これをもとにアクティビティコンペティションブック例会の時間を設け、他クラブのアクティビティの勉強会を行つていただくと非常にクラブの活性化に繋がるのではないかと思つています。また、これはオンラインオンの方に見れば会員増強ツールになると思つました。

二点目は、「他クラブのアクティビティに参加してみよう」「参加して貰おう」



キャビネット幹事 L 江端 貴子

と言うような動きが出て行くといいかなと考えています。

三点目が、今回、他地区の方からも三クラブにご登場頂きましたが、「あーなるほどな」と思うようなアイデアを頂きました。ですので、交流や繋がりを地区外に広げて頂ければと思います。そうすることでクラブ内・クラブ外・地区外など様々なレベルで活性化できるんじゃないかなと期待しています。

■L 江端 せっかくなので諮問委員会で、合同部門でやったようなゾーン単位やリジョン単位でのアクティビティについて「自分たちにも何かできないか」をディスカッションして頂ければと思います。

あとは、会員増強の視点で、メンバーではない方を「如何にアクティビティに引っ張りこんで来るか」はやはり大事だと思うので、アクティビティコンペティションブックなどを参考にしてクラブ内でディスカッションして頂けるといいと思います。

■L 伊藤 私は多摩地区ですが、例え訪問してもなかなかそのクラブのアクティビティを知るチャンスが少なかったなか、今回は色々な良いアクティビティを知るチャンスが有りました。「自クラブでもこういうこともできるのでは」という気づきも得られますし、若いメンバーにもこのような機会は重要だと感じます。

運営に関して伺います

■L 細田 続いて運営に関して伺います。緊急事態宣言下となり対面でのフォーラムではなくズームとユーザークラブを活用しての開催となりました。コロナ禍の対応策として実施されたことを教えてください。

■L 坪谷 まず一番に考えたのかソーシャルディスタンスですが、やはり発

表の緊張感や、ステージに上って発表するスタイルを重視した方がより伝わり易くなると感じ決断しました。広い会場でプレゼンテーション中もマスク着用をお願いしました。

また、ズームと合わせてユーチューブのライブ配信を分けて実施しました。ズームの事前登録ができなかった人のためのユーチューブでの同時ライブ配信は非常に良かったのではないかと思います。

■L細田 パワーポイント活用講座やズームリハーサルなど発表クラブへの手厚いフォローが当日のスムーズな運営に繋がったのかと思います。事前準備について教えてください。

### 一度プレゼンのリハーサルをしました

■L坪谷 まず一つは、ぶっつけ本番でやってしまうと既定の五分以内で納まらないことが多いので、一度「プレゼンテーションリハーサル」というものをズーム上で事前にやらせて頂きました。だから、見事に本番当日は五分を超えたクラブがなかった。

また、プレゼンクラブの入れ替えの時に誘導を青年アカデミー委員会のメンバーのサポートのもと徹底することが出来ました。

■L細田 オーデイエンスとの距離感を縮めるような環境づくりや進行演出などがあれば教えて下さい。

■L坪谷 演出面では、「ステージ上で「ステージとパワポを同時に映す」とことよって実際にプレゼンをしている緊張感を生で感じられるように工夫しました。

進行面では、進藤ガバナー自らプレゼン資料動かして(笑)そういう細かい作業までもガバナーに行っていたのだとお陰でスムーズに進んだ面もあったと思います。

■進藤ガバナー 発表クラブをどう支え



キャビネット会計 L 伊藤勝

るか、そういうところがすごい大きかったと思います。発表クラブの方々には、資料作りからプレゼンテーション技術まで相当なレベルの差があったように感じました。

しかし、私のところに来て頂いて一緒にパワポを作ったクラブもいくつもあり、当日にパワポの操作もやっただけですけれども(笑)すごく楽しい時間だったと思っております。ちよつとはお役に立てたかなという実感がありません。

■L細田 江端幹事は当日司会をされていたかと思いますが。

■L江端 リハーサルから見えていたけれど、本番までプレゼンテーションのレベルがグッと上がったなど実感はありましたし、舞台上上がった話をするといいことが、臨場感があつてすごく良かったなと思いました。

### キャビネット事務局のIT化が進んだ

■進藤ガバナー 今回は本当は他地区の方も含め会場に多く集まって頂いたのですが、新型コロナウィルスの蔓延があり、様々なことが出来ずにいました。



キャビネット副会計 L 坪谷茂

コロナの影響でキャビネット事務局のIT化が進んだことがこのイベントに活かされたのかなと思います。

イベント全体が「コロナだからこそこういう形で出来た」。そんなイベントになったのかなという印象が一つです。もう一つは、他地区に大々的に公募もできなかったため三クラブだけになってしまいました。三クラブの皆さんも時間が少ない中で本場に凝縮して仕上げた頂き、新しい風を吹き込んで下さりとても感謝しています。

■L江端 「出来ない」と言ってしまうのは簡単なんですけれども「どうやったら出来るようになるんだろう」とか「どういう風に変えていけばコロナ禍でもやっていけるのだろう」というマインドセットが変化した期になったのではないのかなと思います。

多分これからライオンズやキャビネットの運営も、全く昔に戻ると言うことでは恐らく無く、ここで得たようなノウハウとかキャビネット事務局のIT化も進みましただけで、そういう物を活かしてもっと進化していけると良いなと思います。

■L伊藤 確かにコロナがここまで続

くと思ってもいかなかったことで通常ベースの予定も組みながら途中で変化しながら、中止しなければいけないというものの繰り返しだった年です。そういう意味でもすごく変わった年だったのかもしれないですね。

### Yes! We Can. ライオンズって楽しい!

■進藤ガバナー 最初にも言いましたが、私は入会以来本場に色々なクラブに行かせていただいて、色々なアクティビティを見させていただいて、素直に「すごい！」と思うクラブのアクティビティが沢山有ったんです。

それを今回いくつかがあった形で拾い出すことが出来て、最終的にはアクティビティコンペティションという形で動画とブックと言う成果物が出来たので、それを皆さんが見ていただいていた私と同じように「すごい！こんなことやれるんだ！？ライオンズって楽しい！」というように感じて頂けたらいいなと思います。



ファシリテーター 広報・IT・クラブサクセス委員会 L 細田未央



2021年 2月3日・9日・10日  
**コロナに負けず！  
 薬物乱用防止教室 3連発！**

12R2Z 東京稲城多摩 LC  
<http://330a.jp/club/20210219.html>



2021年 2月20日  
**献血奉仕活動を行いました  
 (アリオ葛西店)**

5R2Z 東京江戸川南 LC  
<http://330a.jp/club/20210301.html>



## クラブアクティビティ

奉仕活動の原点であるクラブアクティビティをご紹介します。  
 魅力あるこれらのクラブアクティビティは我々ライオンズメンバーの誇りです。

URL 又は QR コードから投稿記事がご覧いただけます



2021年 2月6日  
**豊島区学童野球  
 ホワイトユニオン支援**

3R3Z 東京ドリーム LC  
<http://330a.jp/club/20210306-1.html>



2021年 2月26日  
**薬物乱用防止教室  
 (港区立高輪台小学校)**

3R3Z 東京ドリーム LC  
<http://330a.jp/club/20210306-2.html>





## 特別支援学級卒業記念品の贈呈について



10R2Z 合同  
<http://330a.jp/club/20210306-3.html>



## 2021年3月3日～3月11日 23年目を迎える薬物乱用防止講習会



10R2Z 東京玉川 LC  
<http://330a.jp/club/20210311.html>



## 2021年3月11日 東日本大震災 復興支援募金活動を行いました



5R2Z 東京江戸川南 LC  
<http://330a.jp/club/20210315-1.html>



## 2021年3月11日 初の薬物乱用防止教室



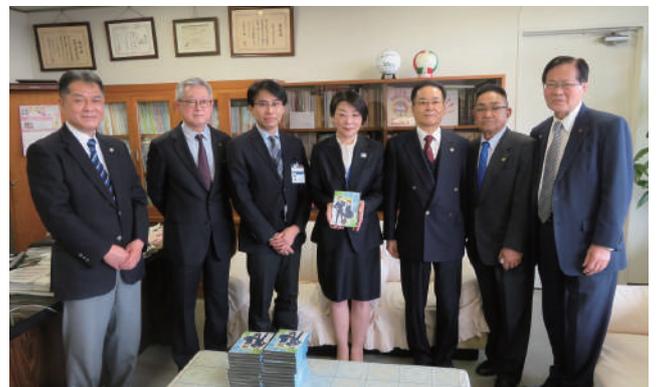
13R1Z 東京昭島 LC  
<http://330a.jp/club/20210315-2.html>

拝啓  
 貴会の事務、まずまず御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
 さて、この度は多大なる支援を頂き、有難うございました。度々のご支援に、会員一同、心より感謝しております。  
 東日本大震災から10年が過ぎ、おかげさまで復興も進み、気仙沼も力強く前進しております。しかし、これは区切りではなく、あくまでも通過点であり、今後はこれまでの支援を無難にすることが、この先の更なる復興に繋げていくことが、我々の活動においても重要と感じております。  
 この意味から、この度の貴クラブからの温かいお気遣いも、アクティビティとして、しっかりと地域に響けていく所存でございます。その際はあらためてご報告させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。  
 これからも私から気仙沼ライオンズクラブは、地域のみなさんの笑顔、全世界の人々の為には「We. S. Over.」我々は責任する」をモットーに活動してまいります。  
 末筆ではございますが、皆様のご健康とご活躍とご健康、ご多幸をお祈りし御礼いたします。  
 本来であれば、そちらに足を運び御礼すべきところではございますが、取り急ぎ文面にて失礼いたしますことお許しください。  
 時節柄、くれぐれもお自愛のほどお願い申し上げます。  
 敬具  
 令和三年三月五日  
 気仙沼ライオンズクラブ  
 会長 菅野 潔  
 会長 二岡 俊典  
 東京江戸川南ライオンズクラブ  
 会長 磯川 俊浩  
 会員の皆様

## 2021年3月11日(19日) 東日本大震災復興支援募金活動の お礼状が届きました



5R2Z 東京江戸川南 LC  
<http://330a.jp/club/20210320.html>



## 2021年3月18日 東京葛飾東 LC と東京江北 LC との 合同アクティビティ



5R1Z 東京葛飾東 LC 東京江北 LC  
<http://330a.jp/club/20210322.html>



2021年3月9日

### 5クラブ合同アクティビティ 東日本大震災復興支援活動閉上地区支援



東京八王子陵東 LC 東京尾張町 LC 東京新世紀 LC 東京江戸川中央 LC 東京蒼天 LC  
<http://330a.jp/club/20210325-1.html>



2021年3月14日

### 柔剣道教室の子供達と清掃活動、激励



10R2Z 東京シティ LC  
<http://330a.jp/club/20210325-2.html>



2021年3月16日

### 薬物乱用防止教室



2R2Z 東京銀座 LC  
<http://330a.jp/club/20210329.html>



2021年3月23日

### 子ども食堂へ、お米・野菜等を寄贈



12R2Z 東京町田クレイン LC  
<http://330a.jp/club/20210331.html>



2021年2月22日

アクティビティ・コンペティションが  
開催されました



<http://330a.jp/cab/20210224.html>



2021-2022 ライオンズクラブ国際協会330-A地区 次期第2副地区ガバナー立候補者のディスカッション



2021-2022年度330-A地区地区ガバナー  
第1及び第2副地区ガバナー立候補者の公示



<http://330a.jp/cab/20210312.html>

# キャビネット報告 委員会報告

URL又はQRコードから投稿記事がご覧いただけます

## 2021~2022 選挙公報

以下のURL,QRコードより、選挙公報がご覧になれます



<http://330a.jp/wp-content/uploads/2021/03/11e0794ea37053e1b0f97214a7851629.pdf>





2021年2月11日  
東京番町ライオンズクラブ  
例会訪問報告

東京三鷹LC L林秀行  
<http://330a.jp/club/20210225.html>



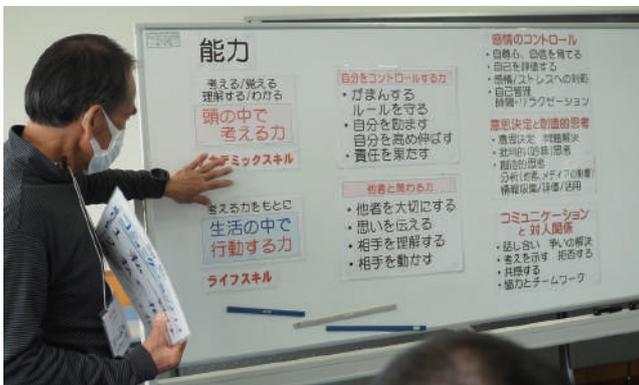
2021年3月14日  
東京新都心ライオンズクラブ  
献血 & 骨髄ドナー登録会

東京三鷹LC L林秀行  
<http://330a.jp/club/20210328-1.html>



# ご意見うかがい隊

URL 又は QR コードから投稿記事がご覧いただけます



2021年3月22日  
ライオンズクエスト ワークショップ  
明治大学附属明治高

東京三鷹LC L林秀行  
<http://330a.jp/committee/20210328-2.html>



# ラブラッド登録促進キャンペーンについて

## 複数回献血会員登録

「日本赤十字社 東京都赤十字献血センター」と「330-A 地区」は 2 月開催した座談会（内容：ニュース 4 号、1 から 3 ページに掲載）にて <http://330a.jp/wp-content/uploads/2021/02/f228f680840f6166b3422b9b987f2813.pdf> 献血活動の現状と将来について意見交換しました。その中で、複数回献血会員登録、すなわち「ラブラッド会員登録」をメンバーとその家族・職場、社会人、大学生へ促していくことになりました。

献血推進活動は、330-A 地区の伝統的なアクティビティーの一つで、お正月恒例の芝増上寺や各地区の献血ルーム、駅前・繁華街、職場、大学等で頻繁に開催されてきました。

ただ、この 1 年 COVID-19 感染拡大により、職場や大学での献血回数が減少して、その分の献血量が不足している状況です。

そこで、日本赤十字と献血者が双方向のコミュニケーションを取られるラブラッドの登録について「社会人・大学生」へ PR する役目を 330-A 地区が担うことになりました。登録はパソコン、スマートフォンからのみ行えます。

ラブラッドへ登録すると、自身の献血回数や血液の詳細情報等が迅速に把握できます。また不足している血液型や移動献血の開催場所、そして献血の日時場所の予約が可能となります。密を避けて安心して献血をすることが出来ます。

まず、メンバー・家族がラブラッドへ登録、また経営している事業所のスタッフ、そして献血活動を開催している職場、大学へ案内をしていただければと思います。

メンバーにおかれましては、案内した職場、大学名を 330-A 地区事務局、広報・IT クラブ サクセス委員会まで報告をお願い致します。期限は 2021 年 6 月 11 日（金）まで。東京都赤十字献血センターへフィードバックします。各クラブの献血推進活動で関係のある職場・大学へ添付の PDF（挨拶文・登録案内）をメールでお送りください。何卒よろしくお願い致します。

広報・IT・クラブサクセス委員会

日本赤十字社は、大学や様々なボランティア・団体の協力を得てキャンパス内で定期的に献血活動を行ってまいりました

2020年3月からCOVID-19の影響により献血活動ができない状態が続いています

学生のみなさん！『ラブラッド』登録済みですか？

『ラブラッド』は、日本赤十字社から献血経験のある学生の皆さんへ大切な情報をお伝えする献血Web会員サービスです

新規Web登録は⇒ <https://www.kenketsu.jp/TempRegistEdit> 登録には献血者コード10桁の数字をご準備ください

大学 御中 2021. 春日頃より献血へのご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大という前代未聞の環境において、献血イベントは中止を余儀なくされ、定期的な献血バスの配車が出来ない状況となっております。このような状況下に因り、学生の皆さまの献血者数は大きく減少し、今後輸血用血液製剤等の確保は益々困難となり、この状況が続くと医療現場への影響は必至と考えます。特に、赤血球の回復期間を考慮し献血間隔の長い全血献血（主に 400mL 献血）には、多くの方の定期的な協力が不可欠です。また、有効期間が採血日を含め 4 日と短い血小板製剤や血漿分画製剤にも影響を及ぼす恐れがあります。そこで献血経験者の皆様におかれましては、「日本赤十字社」の献血 Web 会員サービス「ラブラッド」の会員登録をお願いしたく大学の HP・メール等で学生の皆さまへ配信のご検討をお願い致します。

- ①-⑥は会員特典抜粋。
- ① 全国すべての献血ルーム（常設施設）の予約が可能になります（予約のできる献血バスの会場も増えています。各赤十字血液センターのホームページから確認できます）
- ② ポイントを貯めて記念品と交換できます
- ③ 血液の検査結果等を含む献血記録がいち早くわかります
- ④ 過去の献血記録が確認できます（平成 17 年 4 月以降）
- ⑤ 会員限定オリジナルデザインの献血カードに交換できます
- ⑥ メールや LINE で会員限定のお知らせやご案内、献血の依頼等が届きます（次回献血可能日、イベント、キャンペーン情報、「献血のお願い」など）個人のスケジュールに合わせて計画的に「ラブラッド」から予約を行うことで、「密集」「密接」を避け感染予防策をとった献血会場で安全安心に献血を行うことが出来ます。献血は、「手軽にでき、社会を支える行動」ですので「ラブラッドの会員登録」を行い、これからは学生の皆さまに献血ボランティアを継続して頂ければと思います。下記 QR コードまたは別添の PDF から、新規 Web 登録（献血者コード 10 桁が必要）をお願い致します。また、献血経験のない方は電話での予約が可能です。これを機に是非一度献血会場へ御越しください。（予約専用フリーダイヤル：0120-30-6002）献血推進活動は、国際的なボランティア団体であるライオンズクラブ国際協会が長期に渡り携わっている事業（アクティビティ）です。活動詳細は、ライオンズクラブ東京地区の HP(<http://330a.jp/>) と地区ニュース (<http://330a.jp/the-lions-news>) をご覧ください。

<http://330a.jp/wp-content/uploads/2021/04/775fd4acf6eb126d9b0c190e8a7155ae.pdf>  
ラブラッド登録 QR コード

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区（東京）GST 献眼・献腎・献血・骨髄移植委員会

日本赤十字社は、法人や様々なボランティア・団体の協力を得て Office 内で定期的に献血活動を行ってまいりました

2020年3月からCOVID-19の影響により献血活動ができない状態が続いています

社会人のみなさん！『ラブラッド』登録済みですか？

『ラブラッド』は、日本赤十字社から献血経験のある社会人の皆さんへ大切な情報をお伝えする献血Web会員サービスです

新規Web登録は⇒ <https://www.kenketsu.jp/TempRegistEdit> 登録には献血者コード10桁の数字をご準備ください

総務課 御中 2021. 春日頃より献血へのご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大という前代未聞の環境において、献血イベントは中止を余儀なくされ、定期的な献血バスの配車が出来ない状況となっております。このような状況下に因り、社会人の皆さまの献血者数は大きく減少し、今後輸血用血液製剤等の確保は益々困難となり、この状況が続くと医療現場への影響は必至と考えます。特に、赤血球の回復期間を考慮し献血間隔の長い全血献血（主に 400mL 献血）には、多くの方の定期的な協力が不可欠です。また、有効期間が採血日を含め 4 日と短い血小板製剤や血漿分画製剤にも影響を及ぼす恐れがあります。そこで献血経験者の皆様におかれましては、「日本赤十字社」の献血 Web 会員サービス「ラブラッド」の会員登録をお願いしたく社内の掲示板・メール等で社員の皆さまへ配信のご検討をお願い致します。

- ①-⑥は会員特典抜粋。
- ① 全国すべての献血ルーム（常設施設）の予約が可能になります（予約のできる献血バスの会場も増えています。各赤十字血液センターのホームページから確認できます）
- ② ポイントを貯めて記念品と交換できます
- ③ 血液の検査結果等を含む献血記録がいち早くわかります
- ④ 過去の献血記録が確認できます（平成 17 年 4 月以降）
- ⑤ 会員限定オリジナルデザインの献血カードに交換できます
- ⑥ メールや LINE で会員限定のお知らせやご案内、献血の依頼等が届きます（次回献血可能日、イベント、キャンペーン情報、「献血のお願い」など）個人のスケジュールに合わせて計画的に「ラブラッド」から予約を行うことで、「密集」「密接」を避け感染予防策をとった献血会場で安全安心に献血を行うことが出来ます。献血は、「手軽にでき、社会を支える行動」ですので「ラブラッドの会員登録」を行い、これからは社員の皆さまに献血ボランティアを継続して頂ければと思います。下記 QR コードまたは別添の PDF から、新規 Web 登録（献血者コード 10 桁が必要）をお願い致します。また、献血経験のない方は電話での予約が可能です。これを機に是非一度献血会場へ御越しください。（予約専用フリーダイヤル：0120-30-6002）献血推進活動は、国際的なボランティア団体であるライオンズクラブ国際協会が長期に渡り携わっている事業（アクティビティ）です。活動詳細は、ライオンズクラブ東京地区の HP(<http://330a.jp/>) と地区ニュース (<http://330a.jp/the-lions-news>) をご覧ください。

<http://330a.jp/wp-content/uploads/2021/04/5e0932f8d152cd6ed6037fb3aacfa5b.pdf>  
ラブラッド登録 QR コード

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区（東京）GST 献眼・献腎・献血・骨髄移植委員会



【編集後記】

今年度末（3月）株価、円ドル為替状況は、日経平均 29,170 円、1 ドル 111 円に近付き 1 年ぶりの円安となった。2021 年 1 月から 3 月中旬までの円高傾向に対し、3 月下旬以降も世界的なコロナウイルスの蔓延に歯止めがきかず、米国長期金利上昇等の影響で、円の売り越し、株も 10 年ぶりに売り越し傾向だった。ちなみに株価の年間上昇率は 54% と 48 年ぶりの大きさとなり、相場上昇の買い手は、上場投資信託 (ETF) 買いで市場を支えた、ほぼ日銀と海外勢という結果だった。

今後は、伝統的な産業から革新的な技術・医療・サービス等へ進むという傾向がより

顕著になってくると考えられる。技術革新を既存の企業群で考えるのではなく、業種業界の垣根を超えて、知恵を出して協力し合うことで未来へ繋げていくという時代になったと考えられる。(自動車産業がわかりやすい例。ガソリンから電気へ、多くの異業種が参入し切磋琢磨している。)

支え協力し合う原点をたどると、人類が直立二足歩行になって、脳の発達などから骨格、骨盤構造が変化した。直立により産道が曲がりヒトのお産は難産となり、周りの人々の温かい支援が命をつなぎ「ヒトを進化させた」可能性がある。ヒトは、原始のころから助け合い、家族や社会をつくってきた。

時を経て、近代になり「経済成長率や富の大きさ」が個々の幸せの物差しとされる時代となった。一方で、日々の生活の根底にある、助け合うボランティア精神こそが人々の真の幸福、コミュニティーの形成、地域社会の繁栄の証と評価される側面もあり、お互いをリスペクト(尊敬)し地域の奉仕活動に取り組み、「幸せの連鎖と心の豊かさ」が注目されるようになった。

さて私も含め、1 年ちょっと前までの多数派は地域の困り事に「これぐらいはしなくても大丈夫」という他人事的な意識だったかと思われる。皆がこの 1 年コロナ禍を経験して価値観がガラリと変貌した。「ここから少しずつでも、小さいことではあるけど、わずかでもお役にたてれば」という意識へ「様々な助け合い、支援を自ら進んで行いたい」という変化が訪れてきたのではないのでしょうか。2021 年若葉の季節、だれもが気軽に参加、協力する新たな奉仕活動の誕生へヒトが歩みを進め始めたと感じています。

「満点に輝く星空、透きとおる青い海そして満面の笑顔」黄金のバランスを私は崩さないように守り続け、これからも微力ではありますが奉仕活動に参加できればと思っています。

広報・IT・クラブサクセス委員会 委員 L 赤川緋沙子

令和 3 年 6 月までの主な行事予定

- 4 月 17 日 330-A 地区第 67 回年次大会 東京プリンスホテル
- 6 月 7 日 330-A 地区第 4 回キャビネット会議 新宿京王プラザホテル

ライオンズクラブ国際協会  
330-A 地区ニュース



今期広報・IT・クラブサクセス委員会メンバーのご紹介

- L 坂本純一 委員長 東京三鷹 LC
- L 小野健志 副委員長 東京ピース LC
- L 細田未央 副委員長 東京表参道 LC
- L 桂太郎 副委員長 東京世田谷 LC
- L 石田賢 副委員長 東京三鷹 LC
- L 伊藤晶美 委員 東京葵(魁支部) LC
- L 河田淳一 委員 東京平成 LC

- L 藤田紘子 委員 東京ヒルズ LC
- L 茂岡幹弥 委員 東京白門 LC
- L 石橋卓磨 委員 東京稲門 LC
- L 赤川緋沙子 委員 東京ウィル LC
- L 千葉信一郎 委員 東京渋谷 LC
- L 新井大介 委員 東京新宿 LC
- L 三代勝之 委員 東京スバル LC

- L 花堂浩一 委員 東京中野 LC
- L 根岸雅也 委員 東京八王子いちょう LC
- L 匂坂淳 委員 東京八王子高尾 LC
- L 吉岡晋 アドバイザー 東京けやき LC
- L 赤尾嘉晃 アドバイザー 東京豊新 LC
- L 津守勝男 アドバイザー 東京大森 LC
- L 荒牧智子 オブザーバー 東京 LC
- L 阿部清彦 担当副幹事 東京新宿 LC